

高商連ニュース

高知県商工団体連合会 NO.1175(57-27)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosyoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosyoren.web.fc2.com/>

このニュースはホームページでもご覧になれます

新年のご挨拶
高知県商工団体連合会会長 東谷勝喜

対象業者比10%読者回復めざし年末まで奮闘、あと31人に迫る

久々の12月増勢
「10%読者回復して新年を迎える」という呼びかけに多くの会員、役員が応え、41人の読者を拡大し、9・98%まで迫りましたが、購読中止(毎月発生するものです)が、26人ありましたので9・85%になりました。10%回復までは31人です。コロナ関連で拡大が進んだ2020年、21年以降の12月純増です。

「救援新聞(1/5)」より (国民救援会発行) *一部、抜粋です

「まわりの人々に恵まれた」。禰屋町子さんと夫・祐司さんは話します。家族、親戚、弁護士、民商や国民救援会、労働組合をはじめとした支援者、学生時代のゼミの人たちなど今までお会いできなかつた方がたも。なかつた方がたも。

【大切な財産です】

背中を押して これまでの裁判を通して、I建設の「脱税」がなかつたこと、町子さんが「脱税」に

事件は民商を狙つた不当な弾圧事件であることが明らかになりました。さとで、この事件を担当した国税査察官は法廷で「禰屋さんは今も『参考人』です」と証言しました。

現在、弁護団は証人尋問や学者の意見書によつて、禰屋さん無罪を立証していく。裁判は、いよいよ大

39
万に追つていま

す。支援をしている全国各連絡会では「今年こそ無罪を」といつそ支援を呼びかけています。町子さんは、「地を支援に訴え歩いています。「何日も家を空ける」ことを心苦しく思う町子さんを、祐司さんは「これは大事なことだから、ちゃんと訴えてきなさい」と背中を押して送り出します。

多くの人に支えられた”ふたり”的には、無罪に向かってさらにすすみます。

禪屋裁判 傍聴に参加しました



差戻審第7回公判が2025年12月23日13:30～16:30に行われ、全国から200人近く、高知県から東谷会長をはじめ5人が参加しました。東谷会長、竹内さん(香美郡)、岡田さん(高知)が抽選に当たり傍聴できました。

今回は脱税をしたとされる建設会社の経理担当者2名の証人尋問でした。建設会社社長夫人から「禰屋に脱税を依頼していない」との発言がありました。その後、検事の反対尋問が始まったところで、体調不良を訴え、反対尋問は中止。社長夫人は救急搬送されました。証人尋問を改めて行うのか、このまま尋問が中止となるのか、また、次回公判はいつになるのか未定です。いずれにせよ、三者協議で話し合われることになるようです。